

各位

平成 17 年 5 月 11 日
放射線取扱主任者
伴 秀一

FFAG 加速器室の変更使用について

記

FFAG 加速器室の変更申請（FFAG ビームダンプの位置と形状を変更する。また、FFAG 加速器室における加速可能粒子を陽子から H⁺を追加し、水素イオン（H⁺, H⁻）に変更する。）については、平成 17 年 4 月 14 日付けで文部科学省より承認されましたのでお知らせします。また、新ダンプに関する機構内検査を平成 17 年 5 月 11 日に行い、構造等が申請内容通りであることを確認しました。これにより 5 月 11 日付けで FFAG シンクロトロンの変更使用を許可しましたのでお知らせします。

当該主幹等： 小林 仁
放射線発生装置責任者： 中山久義
放射線担当者： 佐藤任弘
放射線区域責任者： 松村 宏

以上

配布先：

機構長，素核研所長，物構研所長，加速器施設長，共通施設長，素核研副所長，物構研副所長
（加速器施設） 黒川，小林（仁），生出，榎本，佐藤（康），中山，相場，森（義）
（素核研） 中村（健），高崎（史），小林（誠），高崎（稔），佐藤（任），ビームチャンネル職員
各区域放射線担当者，放射線管理室員，職員安全係，各事務室